

「就職先アンケート」報告

2026.8

キャリア支援部

【調査①】就職先による卒業生の評価および学修成果等に関する調査

実施期間：2026年7月17日（金）～8月20日（木）

調査対象：2026年3月卒業生の全就職先 [156件（246人分）]

＜内訳＞社会福祉学科	： 54 件（56 人分）
子ども教育保育学科	： 34 件（38 人分）
理学療法学科	： 51 件（65 人分）
作業療法学科	： 20 件（23 人分）
看護学科	： 23 件（64 人分）

調査方法：郵送

調査項目：以下のとおり

1. 事業所名
2. 記入者名（部署・役職・氏名）
3. 評価対象者名（卒業生氏名・学科名）
4. 評価対象者の評価
 - (1) 総合評価（5段階評価／S・A・B・C・D）
 - (2) 特に評価できる点（能力、勤務態度、意欲など）
 - (3) 気になる点、不十分な点など
5. 学修成果等に関する本学卒業生全体の評価（5段階評価／S・A・B・C・D）
 - (1) 福祉社会のリーダーとしての資質と豊かな人間性を支える幅広い教養を身に付けている
 - (2) 専門領域に関わる基礎力とともに、専門性を高める知識・技能・態度を身に付けている
 - (3) 教養と専門知識を総合して課題を発見し、解決することができる
 - (4) 地域社会の多様な人々と良好なコミュニケーションをとり、チームの一員として役割を果たすことができる
6. 採用の観点から、大卒者に期待する能力について
7. 採用の観点から、大卒者に期待する知識について
8. 採用時の判断基準として有効活用が可能な「学修成果の情報」について
9. 本学へのご意見・ご要望

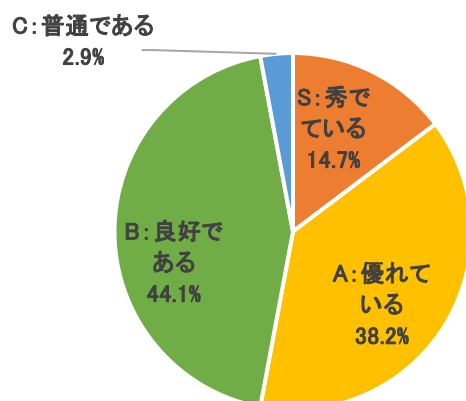
回答方法：Google フォーム、FAX、メール

回 答 率：75.6% [118件（175人分）／156件（246人分）]

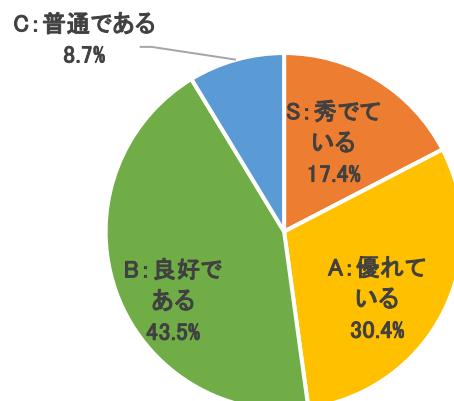
＜内訳＞社会福祉学科	： 63.0% [34件（34人分）／54件（56人分）]
子ども教育保育学科	： 64.7% [22件（23人分）／34件（38人分）]
理学療法学科	： 82.4% [42件（50人分）／51件（65人分）]
作業療法学科	： 80.0% [16件（19人分）／20件（23人分）]
看護学科	： 87.0% [20件（49人分）／23件（64人分）]

「4. (1) 評価対象者の総合評価」の集計結果

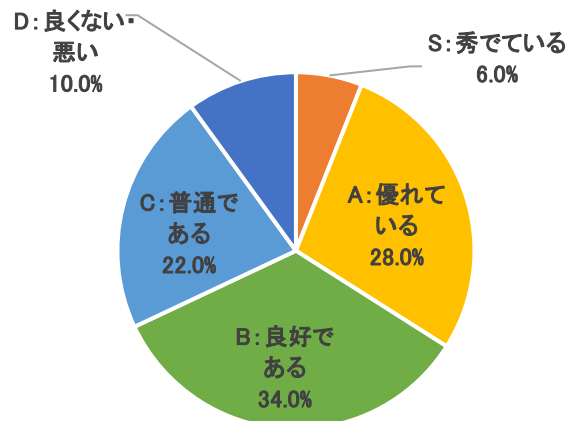
社会福祉学科



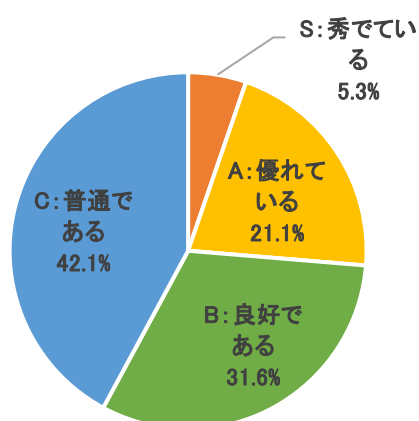
子ども教育保育学科



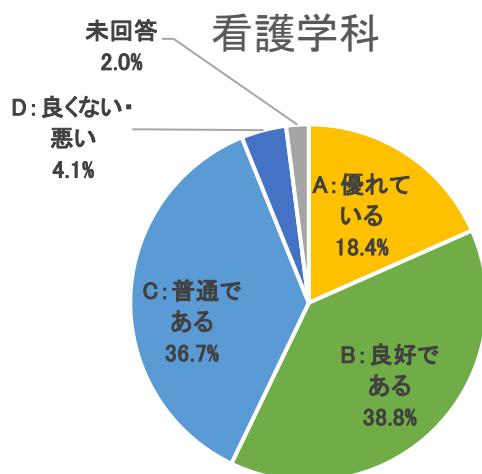
理学療法学科



作業療法学科



看護学科



「4. 評価対象者の評価」の主な回答

(2) 特に評価できる点（能力、勤務態度、意欲など）

<社会福祉学科>

- ・伝えたことをきちんとメモをとり、仕事に取り組む姿勢や、困難なことがあっても、諦めずに粘り強く、利用者と向き合う姿勢がとても好感がもてます。とても丁寧に利用者さんとお付き合いしており皆さんに慕われています。
- ・退院統計や診療記録の監査業務について、議員に積極的に相談しながら知識や業務手順を習得し、着実に業務を遂行している。
- ・協調性がある
- ・心身ともに安定している
- ・いつも笑顔で真面目に他職員や患者に応接している所は評価できる
- ・分からない事があると事前に自身で調べてから質問をしたり、学ぼうとする意識が強い。勤務態度も良好であり、入社して間もないが本人との面談で大変な業務になるとは思ったが、認知症地域支援推進員の配置にした。臆することなく他機関（多種多様な医療機関、介護保険事業所、行政機関）との連携や地域の教室、オレンジカフェの運営など、入社間もないとは思えない即戦力に職員たちとのコミュニケーションも良好であり、職員一同、就職してくれて感謝をしている。また金城大学での学びもしっかり生かされている部分もみられ、金城大学がいかにしっかりした学びの場であったことが伺える。
- ・スタッフ、ご利用者様とのコミュニケーションを進んでとっている。
- ・人との関わり方が柔らかく優しい
- ・介護のお仕事に携わる上でとても大切な、お声かけもとても丁寧に行われていて、柔らかい雰囲気でお仕事されています。慣れない夜勤勤務もございますが、とても素直なご性格で、前向きに頑張られている姿が見受けられます。
- ・報連相ができて円滑に仕事をこなせている
- ・教えられた事の吸収が早く、意識できている
- ・不明点があれば理解できるまで積極的に質問を行うなど、主体性と粘り強さを持って業務に取り組んでいました。勤務態度も非常に真面目で、新社員研修に対する姿勢も前向きでした。文系出身でメーカー業界に入社したため、当初は知識面で苦勞する場面も見受けられましたが、分からないことをそのままにせず、自ら学び吸収しようとする意欲的な姿勢が見られた。
- ・きびきびとした動作、明るい笑顔（「ありがとうございます」と言える所がとても素敵です）
- ・前向きに学ぼうとする姿勢と行動が見受けられます。
- ・悩みや分からない事は先輩に聞くことができます。
- ・何よりも素直な心
- ・自分から「何か手伝うことありますか？」と言って行動し、協力し合っている所
- ・業務に関する理解が早い。またイレギュラーな対応についても周りの先輩職員に相談し、自身で判断せずに実行することができる。
- ・常に新しいことにチャレンジしたり、自分のものにしようという姿勢は評価できる

<子ども教育保育学科>

- ・真面目に物事に向き合う姿勢
- ・社会人としてのマナーも備わっており、先輩達の中で自分の思いや保育観を伝えようとする姿が見られる。また、子ども達にも優しく接し、子ども達の思いを読み取ろうと日々努力する姿が見られ大変好感が持てます。
- ・子どもとじっくり向き合い遊ぶ姿が良い。挑戦しようという姿勢、アドバイスを身につけよう

とする姿勢が見られる。一つ一つの活動、仕事に対して真面目に取り組む。

- ・クラス運営や子ども1人の様子を把握し、クラス担任同士で連携をとりながら保育を行う様子が見られる。一つ伝えたと責任を持って取り組めるので、こちらも丁寧に指導することを心がけている。
- ・いつも穏やかで優しい眼差しで子ども達を見守りながら一生懸命保育にあたっています。子ども達の興味のあることを探しだし、楽しく遊べるように準備しています。7月は、子ども達の大好きな「ダンゴムシ」に注目して、子ども達と一緒にマインドマップを作り、次は「ダンゴムシのおうち」を子ども達と一緒に作る予定をしています。わからないことがあれば先輩先生に質問して解決できるようにしています。何事にも誠実でいつも謙虚な姿勢で取り組む姿が見られます。
- ・指導や指示に対し、素直に返答できている。自らやるべきことやできることも探している。
- ・視野が広く1年目ながら様々なことに気づいて行動できる。
- ・日々の基本的な業務は指導されたことを確実に身につけ、勤務することができています。
- ・次に何をすべきか周りを見て状況判断し、他の職員にも確認しながら行動することができています。
- ・指導されたことは素直に聞き、次に活かすことができています。
- ・子どもと全力で向き合い、初めての業務にも「やってみます」と意欲的に取り組むことができています。
- ・常に明るい表情、態度で利用者・同僚との関係が良好である。
- ・分からないことや迷った時には職員と話し合ったり、管理職に相談したりして解決しようとする姿が見られる
- ・文章力があり、連絡帳では子ども達の様子をわかりやすく保護者に伝えられている。
- ・周りの職員の動きを参考に、子どもへの対応などを改善しようとする姿が見られる

<理学療法学科>

- ・他の職員への対応、患者様への対応や仕事への向き合い方
- ・患者に対して声かけや説明を行い、基本的なコミュニケーションは実施できている。また今後の予定を確認し、予め臨床や書類作成の準備などを行える場面が増えている。初めて経験する業務や不慣れなことが多い中、積極的に挑戦し自身の経験として吸収しようとする意欲があり、前向きに日々の業務に取り組んでいる。
- ・不明な点はその都度質問し、自己判断で進めることなく確認しながら取り組む姿勢がみられます。指導された内容については十分に調べ理解を深めようと努力しています。
- ・素直
- ・責任感
- ・評価や計画立案も指導者に教わりながらよくできている。
- ・明るい性格
- ・指導に従い修正できる点
- ・慎重さ、人間性
- ・何事にも誠実に向き合えること
- ・新しい技術や知識に求まる学習意欲
- ・リハビリテーション介入前の準備

<作業療法学科>

- ・真面目な点
- ・患者様や職員に対しての言葉遣いが丁寧で好印象を与えることができる

診療業務やその他の間接業務において指摘されたことは、次の介入に向けて事前に準備するなど改善に向けて努力している。

- ・就業規則のもと、正しく勤務し、社会人としての常識的行動がとれている。
- ・勤務態度も悪くなく、自己の健康管理に留意できている。
- ・患者様との関わり方に関しては、今のところ大きなクレームなく対応できている。
- ・感情的にならずに穏やかに笑顔で丁寧に接することができる。
- ・疑問点や課題があれば調べる努力はできる。
- ・新人同士で勉強会をすることがあり、主導的に声かけしている。
- ・作業療法士として、ここで自分にできることはないかと常に考えその軸をぶらすことなく積極的に何ごとにも挑戦し続けている
- ・周りの保育士や教員メンバーとは別の視点で物事を捉え、お子さまや保護者様に有効な支援、情報提供をすることができている
- ・新規契約獲得にも挑戦し、同期内でも最速で2件獲得（魅力的な物事の伝え方や、メリット提供がとても上手です）
- ・学校での学びや資格取得、専門知識に誇りを持って取り組む様子がある
- ・営業活動での門前払いにもめげることなく、臨機応変さとタフな精神力で努力の継続ができる
- ・主体的に勉強会を実施し、今の自分にできることを考え対応をしている
- ・患者対応や事務業務に対しての指導や注意、助言に素直に対応してくれている。

<看護学科>

- ・先輩やプリセプターの指導を真摯に受け入れ、学ぶ姿勢がみられている。看護師として様々な経験・技術習得への意欲が高くすすんで研修参加できている。
- ・業務に対し新しい知識や技術を積極的に学ぼうという姿勢が見られます。日ごろから積極的に発信し、自ら考え行動することも多く、周囲とのコミュニケーションも良好です。報告・相談も適切なタイミングで行うことができ、チームの一員として責任を持って業務に取り組んでいます。明るく前向きな言動で同期との良好な人間関係づくりに貢献しています。
- ・丁寧に看護ケアを行い、分からない事を質問できている。学びを促すと、学習しまとめてきている。自身の不足している課題に対して工夫している。
- ・発信力
- ・注意を受けてもへこたれる事なく仕事ができている。
- ・一度言ったことや提出期限はきっちり守っており、責任ある行動ができていると思います。
- ・常に笑顔で、落ち着いて患者さんのケアが行えている。先輩看護師に積極的に声を掛け、指導を受けている。
- ・提出物の管理がしっかり出来ている
- ・穏やかで安定している
- ・新たな環境で体調が心配されましたが、勤務態度や状況は問題なくできています。業務の基本を着実に習得し、指示に対して丁寧に対応する姿勢が印象的です。
- ・他の新人職員の様子に気を配り、困っている様子があれば優しく声をかける姿が見られました。自身も不安の中にいるはずですが、周囲への思いやりを忘れない姿勢に、優しさと温かさを感じます。
- ・患者に対する気配りができており、丁寧な声かけを行っている
- ・集合研修や自部署における試験に対してもひたむきに取り組んでいる
- ・手術室という特殊な環境であるが術式に合わせて指導者と共に準備や術中の看護を実践できている
- ・プリセプターの指導の元、自己学習に取り組むことができている。

- ・ 休息の方法が身に付いていて、オンとオフの切り替えができていているように見える。また、そのようにしようと心がけている点
- ・ 自部署に同期がいない中で健康管理やメンタルを維持しながら勤務できている点
- ・ 問題があったり、うまくできなかった時はしっかり振り返り、落ち込むこともあるようですが、次に生かそうと努力している姿があります。

(3) 気になる点、不十分な点など

<社会福祉学科>

- ・ あまり弱音を吐かないため、限界かどうか、もう少し頑張ることができるのかどうかの見極めが難しいです。
- ・ 慣れによる接遇の乱れ
- ・ 自ら発言することは少なく、促されると発言する
- ・ 言われたことについてはするが、手が空いても自分から次のことを聞く事がなく、積極性がみられない。
- ・ 危険察知能力が乏しい。
- ・ 自信のない部分が態度で表れている場面が見受けられた
- ・ 学生気分が今一つ抜けきれておらず、同僚との関係性において公私が曖昧な点が気になる。
- ・ 同じ説明を何度もすることがある。聞いた事を解釈として捉えるだけでなく、理解することも今後学んでほしいと思っている。また、時折身だしなみが気になることがある。
- ・ 苦手な仕事だと意識するとその仕事に対する意欲がなくなる。
- ・ サービス付き高齢者向け住宅の生活相談員であるため、主に自立の方々の対応であり、大学で学んだことを生かすチャンスが少ないのではないか。

<子ども教育保育学科>

- ・ やる気は感じられるが、アドバイスされたことが中々身につかず、繰り返す。投げかけたことに対してはゆっくりだが返ってくるが、自分からの発言が少なく、疑問を伝えるまで時間がかかる。
- ・ 利用者に対して否定的な言葉を遣ってしまうことが多い
- ・ 積極的な部分が少なく、受け身な部分が多い
- ・ 振り返りや注意を受けた際に気持ちがあふれて涙が出てしまうことがある。真摯に受け止めている姿の表れであると感じているが今後は気持ちを整理しながら前向きに取り組み、成長につなげていくことを期待しています。
- ・ 勤務態度の変更や要求、補充ができない早番勤務を何度も休むなど、社会人としての自覚に物足りなさを感じる。
- ・ 保護者との会話での言葉遣いなど気になるところがあるため意識できるように研修をしたり、面談をしたりして伝えている
- ・ 思い込みが激しいと感じる場面がある
- ・ 一つのことに執着してしまうので、力を抜くことや広い視野で考えることを伝えている

<理学療法学科>

- ・ 解剖学の知識が不十分である場面が多く、得られた評価結果から問題点の抽出や治療へ繋げることに課題がある。今後は目標をたて、評価結果から患者や患者家族の意向も合わせて一連の流れで考えられるようになることを目標とする。
- ・ 考え込みやすい

- ・担当患者のことでどう動くべきか分からないケースでも自発的に先輩に相談するなど動くのが難しい印象
- ・元々メンタル面の問題があり、休みがち
- ・ハッキリとした物言いであり彼女のいい点なのですが、患者様の中でハッキリ言われると気にする方や落ち込む方とは少し相性が悪い時があります。
- ・現状、評価実習レベルの課題（問診をはじめとした情報収集～評価項目の選定、妥当性と再現性のある評価技術）で難渋しています。評価が進まず、リスクアセスメントが不十分のため、治療プランの改定も非常に消極的になってしまい、毎日同じ訓練内容を繰り返している状態です。指導者から改善に向けたアドバイスや課題の提示も適宜行われましたが、進展は少なく、自宅での自己学習も満足には行えていない様子です。
先日担当の患者様からクレームも入ってしまったため、現在は臨床を行うことよりも、基礎固めを優先することとし、業務時間を利用し臨床準備（検査手技の確認や情報収集）とカルテ記入に時間をかけてもらっています。
- ・臨床場面において思考停止する場面がある
- ・報告・連絡・相談の不足
- ・臨床の基礎となる能力不足（介助技術不足、スケジュール管理ができない）
- ・意欲面、心身不安面など強く、入職して3カ月間で複数回の面談機会を必要としています。予定していた勤務日に出勤することが複数回できていない状況です。当施設の環境面や体制などで改善すべき点もあるかもしれませんが、上手くいっているとはいえない状況と考えています。
- ・フィードバックに対する受け入れが十分とは言えません。

<作業療法学科>

- ・臨床思考をまとめるまでに時間がかかり、アウトプットすることが苦手
- ・従来の卒業生より経験値が低く、知識なども不十分で、教える側（プリセプターや上司）の負担は大きい状況です。また意欲はあるのですが、本人自身何がわからないのか、調べ方がわからないなど、根本的なあり方に戸惑っている状況です。生活期（あまり変化の少ない職場）を勧めることも必要かと感じています。
- ・いつまでに解決が必要かの目安を持って動くことが苦手。積極的に症例について質問したり、病棟スタッフに声掛けして自ら協働する様子は少ない。
- ・臨床における必要な知識や考え方は不十分なところが見受けられるが指導者に積極的にアドバイスを受けている。
- ・少し声が小さい。言葉遣いが馴れ馴れしいときがある。
- ・生活リズムが乱れているのか、集中力にかけている場面も見られる
- ・入職直後はメモをとらず、業務内容を自身で確認することができなかった。
- ・質問が少なく、疑問点は同期で話をして解決した気持ちになることがあった。

<看護学科>

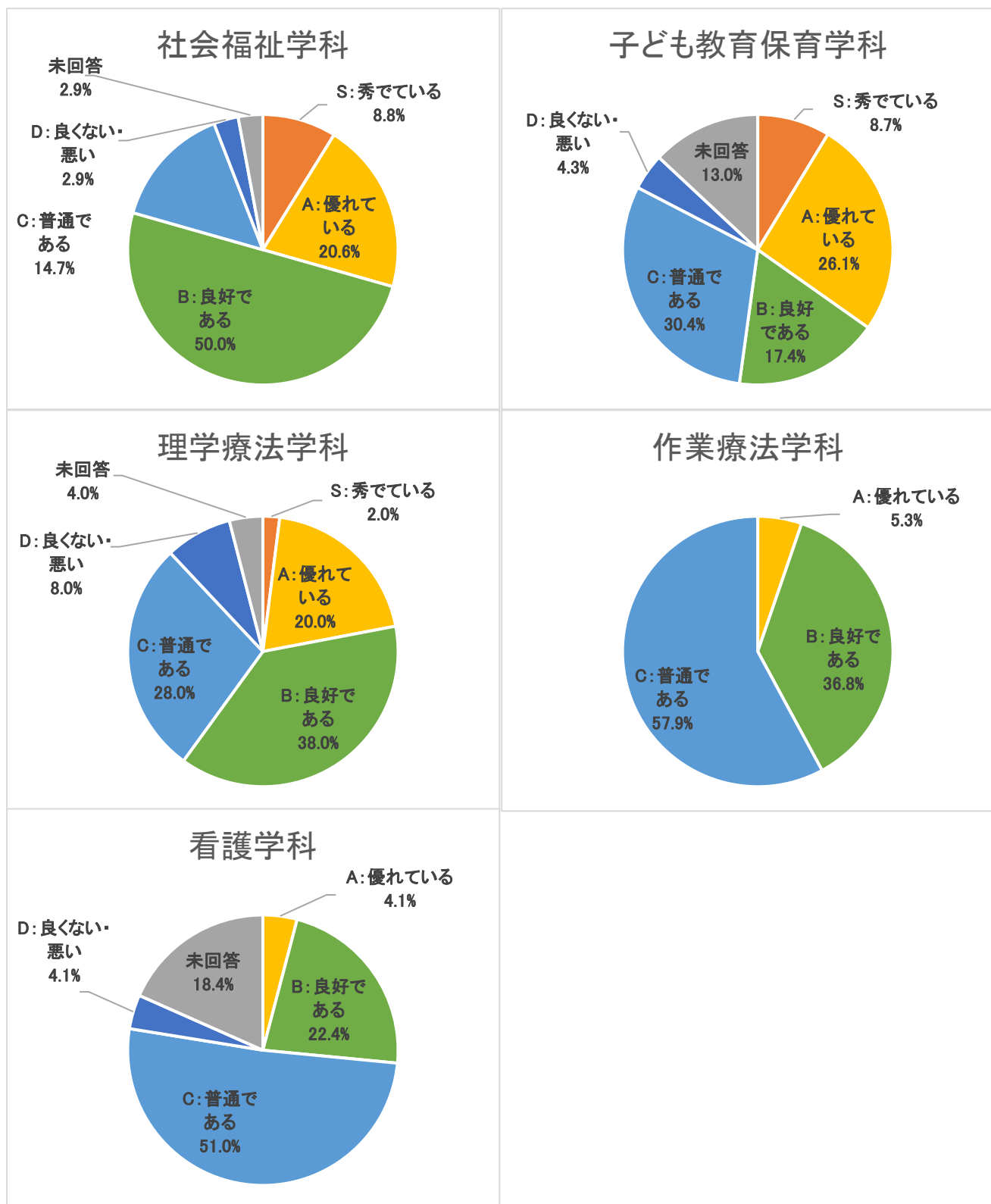
- ・欠勤が多い、看護師としての自覚、社会人としての自覚が不足している
- ・看護に対する探究心が不足している
- ・課題レポート提出が期限間近となっていたり、資料や以前のレポート等整理し保管できず、紛失につながってしまう事がある。
- ・同じ失敗や質問がくり返される時があり、指摘されたことを活かしきれていない。
- ・教わったことの理解が遅く、同じことを繰り返しかいてくる。自己学習リストを提示しているが、自信で進めることができていない。
- ・自己評価が高めな傾向がみられます。少し先輩から指導が入ると涙が出ることがありますので

しっかり精神面のフォローもしていきたいと思います。

- ・率直に意見を述べる姿勢は長所として活かせる一方で、発言が周囲にどのように受け止められるかを十分に配慮できない場面があります。経験を重ねることで、状況判断や言葉の選び方がより洗練され、強みとして発揮されていくことを期待しています。
- ・寡黙な面もあり、HCU という環境でストレスがたまらないか心配でしたが、面談や声かけなど周囲から支援を受けることができている様子がみられます。
- ・自分是可以る、早く独り立ちしたい気持ちが先に出てしまい、先輩ナースからの指導を受け入れられない場面が見られる。
- ・忙しく余裕がなくなると言葉遣いなど素が出てしまっている
- ・怒られること（指摘されること）に慣れていない
- ・同僚との会話での言葉使いが時々友人同士の言葉になっており、場所を考えた会話に心がけてほしい。

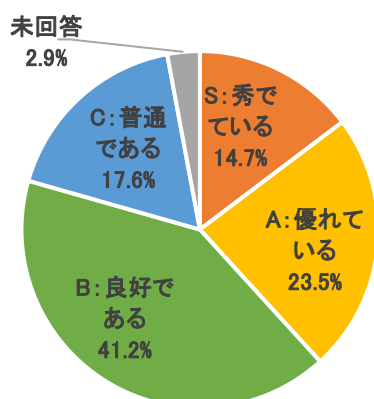
「5. 学修成果等に関する本学卒業生全体の評価」の集計結果

(1) 福祉社会のリーダーとしての資質と豊かな人間性を支える幅広い教養を身に付けている

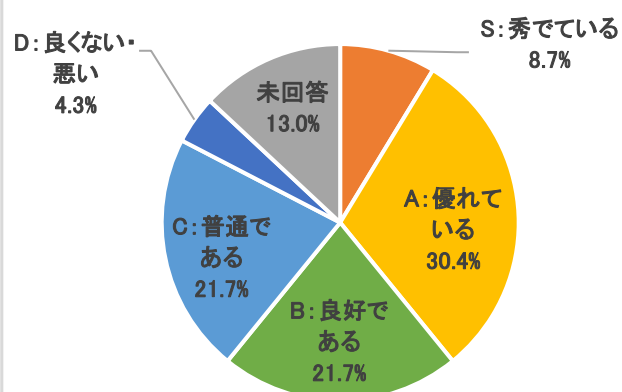


(2) 専門領域に関わる基礎力とともに、専門性を高める知識・技能・態度を身に付けている

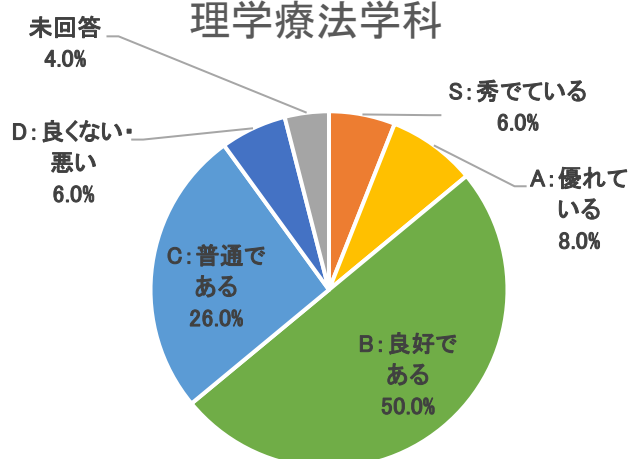
社会福祉学科



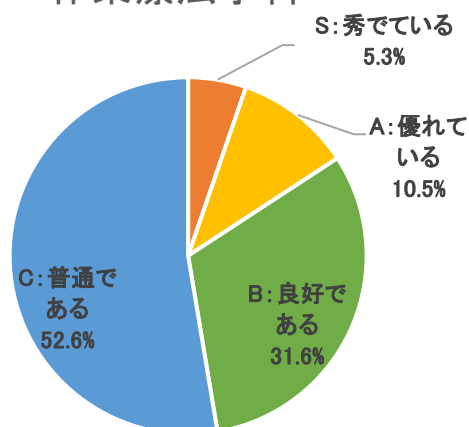
子ども教育保育学科



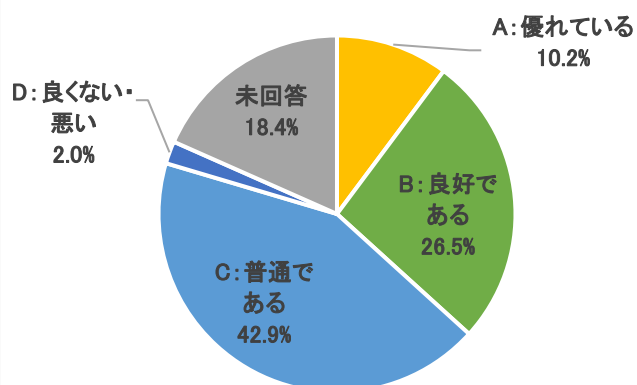
理学療法学科



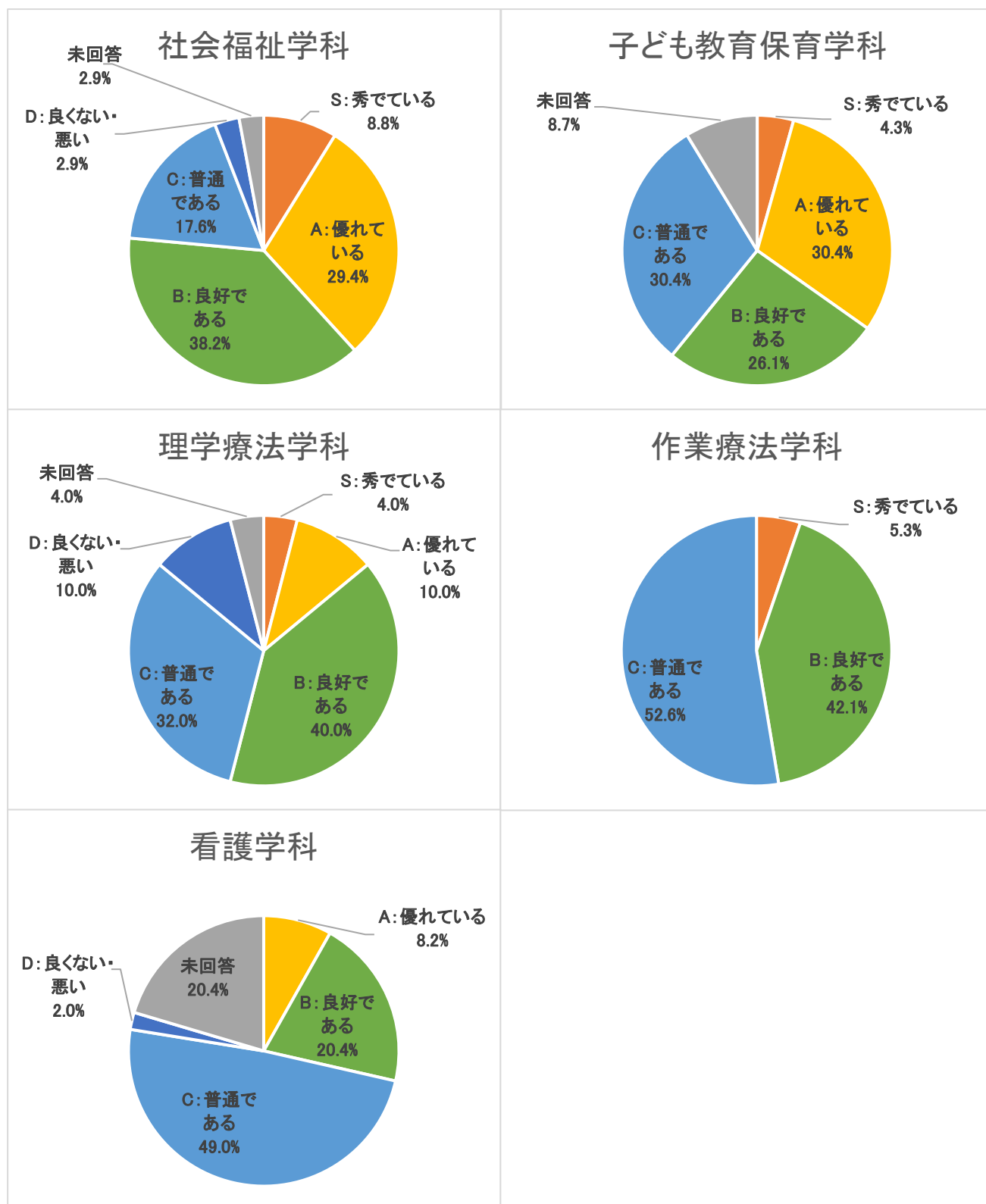
作業療法学科



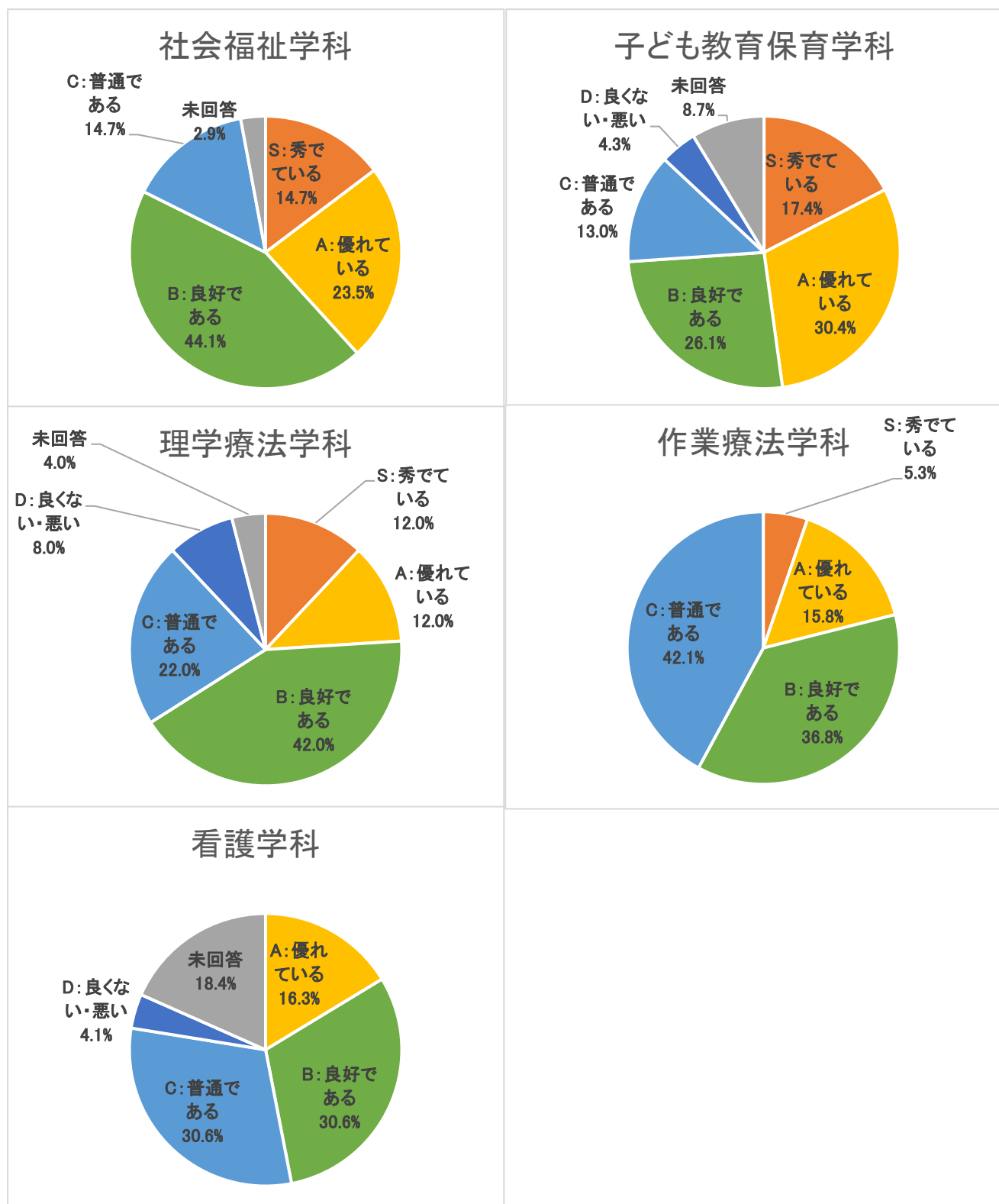
看護学科



(3) 教養と専門知識を総合して課題を発見し、解決することができる



(4) 地域社会の多様な人々と良好なコミュニケーションをとり、チームの一員として役割を果たすことができる



「6. 採用の観点から、大卒者に期待する能力について」(自由記述)の主な回答

<社会福祉学科>

- ・素直さ
- ・真面目さ
- ・課題解決能力
- ・発信力
- ・傾聴力
- ・主体性
- ・自閉症の方々の特性を理解して、利用者と向き合う姿勢。困難な課題に直面しても諦めずに解決しようとする姿勢。
- ・次世代の担い手としての発言力、発信力がこれから求められてくると思います。
- ・能力は本来その個人に備わっているものであり、社会に出て磨いていくものと思う
- ・明るさ
- ・リーダーシップ
- ・持続力
- ・協調性
- ・コミュニケーション能力
- ・思考力

<子ども教育保育学科>

- ・積極性
- ・自己判断力
- ・コミュニケーション能力
- ・Word や Excel などの PC 基本操作
- ・人間力
- ・主体性
- ・課題設定、解決能力
- ・子どもたちとたくさん遊び、言葉や興味を引き出す能力
- ・例にもあるような様々な能力を身につけて現場で活かすためにもまずは、相手の意見を素直に受け入れる気持ちや失敗を隠さない誠実さ、感謝と思いやりの気持ちを大切にする人間力を期待します。
- ・実行力
- ・ポジティブな思考力
- ・素直さ
- ・自己分析能力
- ・傾聴力
- ・チームワーク

<理学療法学科>

- ・謙虚さ
- ・素直さ
- ・接遇
- ・課題設定、解決能力
- ・コミュニケーション能力
- ・傾聴力
- ・探求心
- ・患者に対する倫理観
- ・レジリエンスやグリット力向上を期待しております
- ・社会人基礎力（挨拶できる、相手を思いやれる、自己研鑽できる等）
- ・見えないもの（場の雰囲気、人の気持ちや反応、周囲の意図や期待など）を感じ取る力
- ・誠実さ
- ・社会性
- ・協調性
- ・当事者意識
- ・能動性
- ・情報収集能力
- ・主体性
- ・発信力

<作業療法学科>

- ・コミュニケーション能力
- ・自己研鑽に対する能動性
- ・報連相が適切にできる能力
- ・課題設定、解決能力
- ・応用力
- ・自己分析能力
- ・社会人になることへの自覚
- ・専門職としての向上心
- ・探求心
- ・協調性

- ・弊社では、傾聴力・情報の咀嚼力（相手に合わせた取捨選択や言葉選びの力）の他、心身ともに健康であることを重要視しています。

<看護学科>

- ・問題解決能力
- ・知識向上のための自己研鑽
- ・レジリエンス力
- ・大卒レベルの社会人基礎力
- ・精神面の不調がないこと
- ・積極性
- ・自己研鑽への意欲
- ・基礎的な教育やリーダーシップの素養
- ・地域社会を見据える力
- ・現場対応能力があると良い
- ・大学で学んだ高い専門知識や実践的な技術を効果的に活用できること
- ・複雑な患者のケアや予期せぬ状況に対して柔軟かつ論理的に対処する能力
- ・自らの課題を発見し、主体的に計画を立てて行動できる。
- ・コミュニケーションスキル
- ・患者把握から看護展開（道筋が分かる）
- ・論理的思考力
- ・最低限の礼儀作法、礼節
- ・主体性
- ・学びを深める意識
- ・継続的な学習意欲
- ・文章力
- ・創造性
- ・探求心

「7. 採用の観点から、大卒者に期待する知識について」（自由記述）の主な回答

<社会福祉学科>

- ・自閉症の特性についての知識
- ・専攻分野における知識はもちろんですが、AI が発達している昨今では AI を取り扱う力も必要なのかと感じます。
- ・一般的な社会人としての常識
- ・専攻分野における基礎知識、洞察力
- ・対人コミュニケーションに関する知識
- ・基礎的 IT リテラシー
- ・論理的思考力
- ・ビジネスマナーの理解
- ・診療報酬改定等医療制度に関する理解
- ・課題発見力
- ・倫理的思考
- ・ビジネスマナー
- ・OA スキル

<子ども教育保育学科>

- ・専攻分野における基礎知識
- ・子ども理解。保育者として、自分がどのような保育を今後行っていきたいかをしっかりと見つめられる様な揺るがない専門知識、自信となるものを学べたら素晴らしいと思います。
- ・認定こども園について、例えば「1・2・3号の違いについて」など知っていると良いです。
- ・手遊び、歌遊び、伝承遊び、集団遊び・ゲームなど、準備物の要らない遊びのレパートリーがたくさんあると良いです。
- ・障害福祉 ASD、ADHD、ダウン症など
- ・保育者・福祉従事者としての倫理観や基本的マナー

- ・子どもの発達を理解し、環境を用意出来る
- ・乳幼児の発達についての基礎知識
- ・5領域・10の姿等から見る子どもの姿
- ・安全、環境についての意識と対応

<理学療法学科>

- ・専攻分野における基礎知識
- ・リスク管理の知識
- ・統計学の知識
- ・症例検討能力
- ・リサーチ力
- ・コミュニケーション能力
- ・社会人基礎力
- ・論理的思考力
- ・問題解決力
- ・利用者や患者に対しての礼節やマナー
- ・理学療法士として必要な基礎医学、臨床医学の知識に加え、基本的な理学療法、評価に関する知識を身に付けていることを期待する。また、評価結果から利用者の問題点を整理し、治療や支援につなげるための基礎的な知識や考え方も必要である。さらに疾患や障害だけでなく、利用者の生活背景や環境を含めて捉えるための知識を身に付けていることを期待する。
- ・学ぼうとする姿勢、知識自体は期待していない
- ・当院のような総合病院ではあらゆる対象・分野に対応する必要があるため、卒前教育の段階でその施設ごとの特性や求められる専門知識などを探索する機会を設定していただけるとありがたい。

<作業療法学科>

- ・専攻分野における基礎知識
- ・発表に繋げる研究基礎知識
- ・挨拶をはじめとする組織内での礼節
- ・精神科作業療法の評価や展開などのベースアップ
- ・OT協会についての知識もあると卒業後の教育方針が示せて良い。

<看護学科>

- ・専攻分野における専門知識
- ・疾患や薬に対する探究心
- ・患者把握
- ・疾患に伴う症状への看護と寄り添い
- ・患者へのケアに繋がる知識の展開
- ・根拠に基づいた看護実践を行うための情報収集、活用力
- ・看護理論、看護過程など看護の基本的な知識
- ・看護師として患者の状態を理解し、適切なケアを行うために必要な医学的基礎知識
- ・患者ごとの状況に応じた専門的な看護ケアを提供するために必要な臨床看護の専門知識
- ・医療現場だけでなく、地域における健康増進や予防活動にも関わる公衆衛生と地域看護の知識
- ・患者とのコミュニケーションや心理的サポートに役立つメンタルヘルス心理学的な知識
- ・看護師としての職務を果たす際には必要不可欠な倫理的・法的側面の知識

- ・チーム医療と多職種連携の知識
- ・社会人基礎力
- ・文章力
- ・アセスメント力

「８．採用時の判断基準として有効活用が可能な“学修成果の情報”について」（自由記述）の主な回答

※一般的な成績証明書には記載されない情報で、選考時の提出書類等に記載や同封を求めるもの

<社会福祉学科>

- ・問題解決力
- ・コミュニケーション能力などの汎用的な能力
- ・傾聴力
- ・施設としては知識・技術よりも人間力を求めていますので、成績証明書では把握しにくい人物面に関する情報や教員の推薦コメント、人物評価などが分かる情報があると採用時の判断材料として大変参考になります。
- ・課外活動、サークル・ボランティア活動実績、大学生活で力を入れたこと、介護・福祉に対する考え
- ・在学中の人間性（性格やコミュニケーション力など）
- ・事務総合職には特に求めています

<子ども教育保育学科>

- ・特にありませんが、実習の評価があれば非常に参考になると思います。
- ・当園では採用時の判断基準は人柄を重視しています。素直さや意欲、他の職員とコミュニケーションをとりながら協力して取り組む力がある学生さんを望んでいるので、実習中の取り組みの様子が分かれば嬉しいです。
- ・個人の特徴や性格。どのように学生時代を過ごしたのかが垣間見られるもの。教師からみた個人の姿、学業への取り組みの姿等
- ・授業や普段の生活の態度、意欲

<理学療法学科>

- ・学業以外について大学生活中に見受けられた人間性や実践的な課題解決力の客観的な情報があれば参考にさせていただきたい。
- ・大学での生活の様子（授業態度、周囲との関係性等）
- ・実習指導者からの申し送り状など
- ・臨床実習時の評価や様子が分かる資料
- ・卒業研究や課題研究のテーマや概要、研究活動を通して身に付けた課題設定力、考察力、プレゼンテーション能力等がわかるもの。資料も参考になる。
- ・出欠席、遅刻早退の情報が成績証明書と一緒に載っていればよいと思っています。
- ・精神・発達障害も含めた既往歴

<作業療法学科>

- ・個人の特性（学内での様子、性格、学業以外の取組等）
- ・授業の出席率
- ・実習での指摘内容を具体的に教えて頂きたいです。（メンタルや主体性の有無など）

<看護学科>

- ・実習時の態度や様子
- ・学内での役割やボランティア活動など
- ・精神面について
- ・看護観や論文
- ・GPA（成績評価）
- ・臨地実習評価
- ・卒業研究の内容
- ・部活動
- ・欠席日数

「9. 本学へのご意見・ご要望」の主な回答

<社会福祉学科>

- ・障害福祉分野の人材不足が深刻化しています。福祉の魅力についてが学生たちに伝えて欲しいです。
- ・専門分野に関する知識・技術に加え、配属先が専門領域以外であった場合にも柔軟に対応できるよう、幅広い視野や課題解決力を養う教育の充実
- ・御校で育んだ貴重な福祉人材のさらなる成長に向けた取り組みを、当施設で行っております。今後とも業界の発展のため、お力添え賜りますようお願い申し上げます。
- ・良い学生がおられればご紹介ください。
- ・すばらしい人材をありがとうございます。
- ・人と関わるお仕事をご検討されている学生様がいらっしゃいましたら、選択肢の一つとしてぜひお話の機会をいただけますと幸いです。
- ・いつも学生の育成ならびに企業との橋渡しにご尽力いただき、ありがとうございます。今後も貴学との連携を深めながら、学生の皆様のキャリア形成を支援していければと考えております。引き続きよろしくお願いいたします。
- ・介護現場は専門性を高める道だけでなく、リーダー・相談援助・教育・人材育成・ICT・業務改善・施設運営・地域連携など多様なキャリアがあります。人・組織・地域を動かす専門職へのスタートとして捉えていただけると有難いです。
- ・近年、当院に就職いただきありがとうございます。施設とは異なりますが病院で行う介護を実習を通じて学んでいただければと思います。機会があればぜひ実習施設としてご活用ください。

<子ども教育保育学科>

- ・いつもありがとうございます。コロナの時間が嘘だったかのように、学生の皆さんは生き生きと実習に臨まれています。そして、その事が影響してか子ども達や職員とのコミュニケーションも上手に取れる子も増加傾向にあるようです。人と関わる職である私達をもっと人を好きになり信じられる環境を作っていきたいと思っています。今後共どうぞよろしくお願いいたします。
- ・実習等を通して、現場での経験を積む機会を大切にいただければと思います。
- ・この度は良いご縁をいただき、有り難うございました。入職して約4ヶ月が経ちますが、日々子ども達と向き合いながら丁寧に関わり、先輩職員の指導を素直に受け止め頑張ってくれています。当園は遠方にはなりますが、これからも良いご縁をいただけるよう環境等も整えていきたいと考えていますので今後ともよろしくお願いいたします。
- ・在学中に実習だけでなく、ボランティア等、様々な場での経験を積み重ね、社会人として福祉に関わる人間としての自覚が持てるきっかけがあればと思います。

- ・貴校は福祉の分野の学部がメインかと思いますが、Iさんは建築業界で積極的に仕事に取り組んでいます。お客様に寄り添う心遣いは、素晴らしいと思います。貴校から建築に興味を持つ学生は多くはないと思いますが、弊社を志望する学生さんがいらっしゃいましたら、ぜひ応援していただけますと幸いです。

<理学療法学科>

- ・先月、IMS グループリハビリ部門のリクルート説明に伺わせていただきました。丁寧なご対応ありがとうございました。引き続きよろしくお願いいたします。
- ・他校様含めてですが新カリキュラム移行後、症例検討能力や評価・全体像の把握が苦手な新人さんが散見されます。私見ですが旧カリキュラムの臨床Ⅰ～Ⅱ実習の能力で卒業されている新人さんも散見されると愚考します。卒業後教育は職能団体や就職先に一任せず教育機関としても卒業後教育の機会を検討して頂きたいと愚考します。
- ・貴重な優秀人材を輩出いただきありがとうございます。
- ・実習期間中、特定の症例を担当せず、レポートをまとめる経験を積みなかった新入職員の多くが、臨床推論の構築に苦労している印象を受けます。当院としてもプリセプターとマンツーマン指導を行い、可能な限りOJT対応を行っていますが、時間的・人力的猶予が限られるため、当人にも苦しい思いをさせてしまっていることを歯痒く感じております。お時間がございましたら、御大学の指導者の方から大浦に近況などを伺っていただけますと、本人の励みにもなるかと思しますので、ご検討のほどよろしくお願いいたします。
- ・理学療法に対する知識の低下が生じていると感じる時がありますので、学習の促しを十分をお願いします。また、仕事とプライベートを完全に分けて考える方が増えていると思いますが、大学として何か講義をされているのかを教えてください。
- ・社会人として基礎的なマナーや態度が身につけてほしいと思います。臨床業務や退院支援を行うために必要な思考過程(ICFなど)と一般的な理学療法評価・治療について学んでいる学生や、指導を素直に受け入れられる学生は、新人教育コストが少なく魅力的に思います。
- ・単に国家試験に受かった専門職というのではなく、PT・OTの仕事に魅力を感じて、その職に就いてもらえるよう育成していただきたいです。

<作業療法学科>

- ・作業療法士の養成は難しいかと思います。人手が足りない職種ですので、ぜひ育成をよろしくお願いいたします。
- ・従来の卒業生より、経験値が低くなっているような印象があります。こちらも採用人数だけでなく、適性をみて採用するよう改めたいと思います。
- ・今後とも作業療法士の卵達がこの仕事に熱意や希望を持てるようご指導をお願い申し上げます。
- ・今回入職いただいたNさんは、よく指導され将来的な成長が期待できる人財だと感じています。引き続き、人間性豊かな人財を育成いただければと思います。

<看護学科>

- ・現場に出て学ぶ事も必要ですが、もう少し学生の間から「考える癖」を付けて頂きたく存じます。患者把握から看護展開についての知識が乏しく、起きた事象に対し、予測したり関連付けて診ていく事が不足していると感じます。一緒に考えながら説明し、自己学習に繋げるよう対応していますが、そもそも学習方法自体分からない…という現状です。
- ・5階東病棟に就職された方々は看護協会に入会してくれましたが、入りたいがらない子が増えています。大学でも、看護師は専門職であり職業団体であること、自分たちの地位を確立していくためには協会が必要であることをご指導いただければと思います。

- ・多くの優秀な学生を就職に繋げていただきありがとうございました。一人前の看護師になれるよう、しっかりサポートし育成していきたいと思います。
- ・貴学の学生の皆様が挨拶や礼儀など、基本的な社会人としての姿勢を大切にされている様子が随所に見られ、非常に好印象を持っております。このような姿勢は、医療現場においても信頼関係の構築に欠かせないものであり、今後の成長の土台となると感じております。今後も引き続き、挨拶や基本的なマナーに関するご指導を継続していただけますよう、お願いいたします。今後とも、貴学との連携を深め看護師の成長を支えてまいります。
- ・基本的なマナーが身に付き、看護に対して真摯に向き合う事ができれば良いと思います。
- ・大学在学中に学生がどのような時につまづき、悩んでいたのか、その時に大学側はどのような対応をされたのか、事前に把握していることがあれば教えていただきたいです。
- ・メンタルヘルス支援やセルフケア方法などに関する学ぶ機会があれば教えてください
- ・当院に就職される方には当院看護部の理念に賛同し、現場で自己研鑽し実践できる人材であってほしいと願ってます。また、社会人として必要なルールを守ることや接遇がしっかりできてほしいです。

【調査②】卒業生の在職調査

実施期間：2026年7月17日（金）～8月20日（木）

調査対象：2025年3月卒業生および2026年3月卒業生の全就職先

＜2025年3月卒業生就職先 内訳＞ [193件（278人分）]

社会福祉学科：56件（61人分）

子ども教育保育学科：58件（65人分）

理学療法学科：40件（57人分）

作業療法学科：25件（28人分）

看護学科：37件（67人分）

＜2026年3月卒業生就職先 内訳＞ [156件（246人分）]

社会福祉学科：54件（56人分）

子ども教育保育学科：34件（38人分）

理学療法学科：51件（65人分）

作業療法学科：20件（23人分）

看護学科：23件（64人分）

調査方法：郵送

調査項目：以下のとおり

1. 事業所名
2. 評価対象者名（卒業生氏名・学科名）
3. 評価対象者の在職状況（在職中・休職中・○年○月退職）

回答方法：FAX またはメール

「3. 評価対象者の在職状況」の集計結果

＜2025年3月卒＞

回答率：69.4% [134件（191人分）／193件（278人分）]

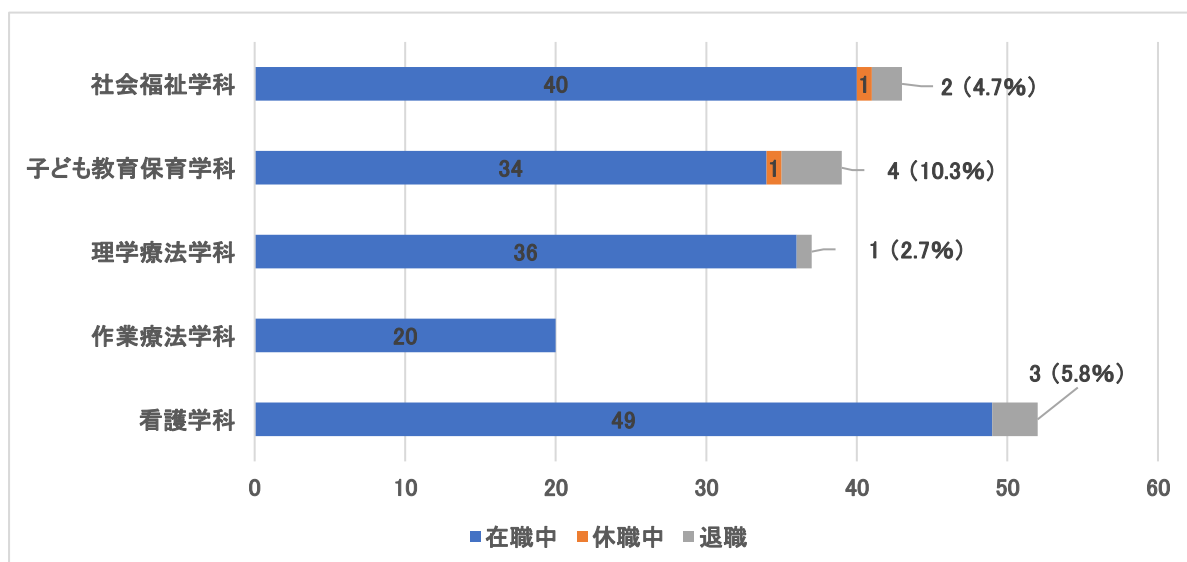
＜内訳＞社会福祉学科：69.6% [39件（43人分）／56件（61人分）]

子ども教育保育学科：63.8% [37件（39人分）／58件（65人分）]

理学療法学科：67.5% [27件（37人分）／40件（57人分）]

作業療法学科：72.0% [18件（20人分）／25件（28人分）]

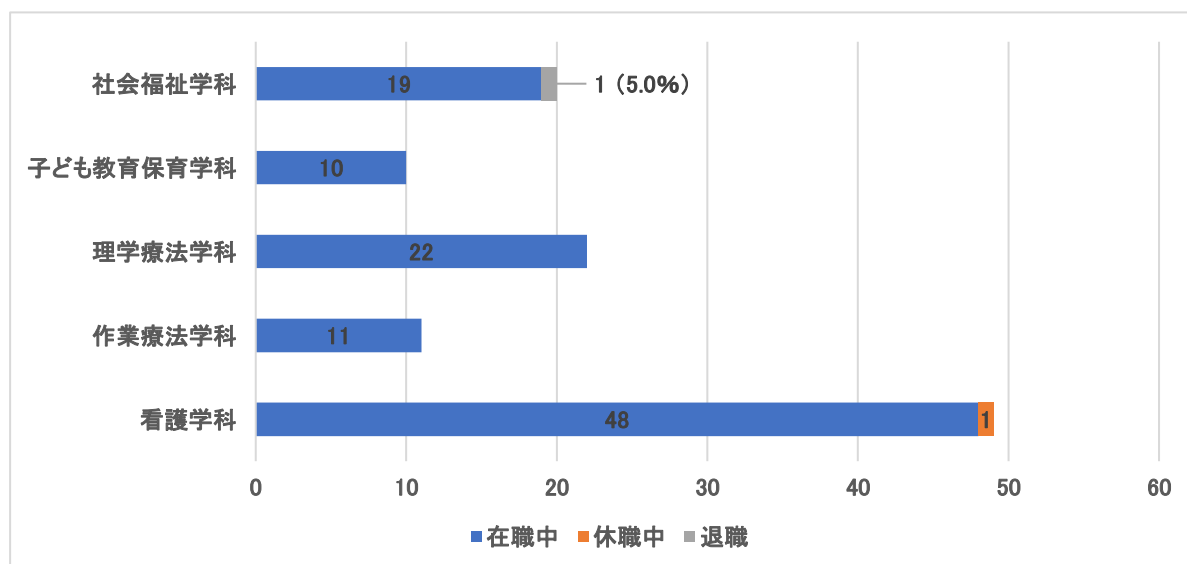
看護学科：75.7% [28件（52人分）／37件（67人分）]



<2026 年 3 月卒>

回 答 率 : 35.9% [56 件 (112 人分) / 156 件 (246 人分)]

<内訳>社会福祉学科 : 37.0% [20 件 (20 人分) / 54 件 (56 人分)]
子ども教育保育学科 : 26.5% [9 件 (10 人分) / 34 件 (38 人分)]
理学療法学科 : 33.3% [17 件 (22 人分) / 51 件 (65 人分)]
作業療法学科 : 45.0% [9 件 (11 人分) / 20 件 (23 人分)]
看護学科 : 65.2% [15 件 (49 人分) / 23 件 (64 人分)]



以上